

プラズマ・核融合学会誌

第95巻第12号

2019年12月

解 説	トカマクディスラプションにおける逃走電子回避に向けた 理論モデリング研究の現状	松山 顕之	589
小 特 集	X線観測で探る宇宙プラズマ 1. はじめに	松下 恭子	596
	2. X線で見える恒星のコロナとフレア	坪井 陽子	598
	3. コンパクト天体のプラズマ -白色矮星, 中性子星, ブラックホール-	榎戸 輝揚	604
	4. 超新星残骸の非平衡プラズマ	山口 弘悦	610
	5. 銀河団のプラズマ	藤田 裕	615
講 座	プラズマ実験におけるノイズ対策の基礎 3. 計数計測におけるノイズ対策	高田 英治, 小川 国大, 西谷 健夫, 磯部 光孝	621
	4. 光学計測におけるノイズ対策	荒巻 光利	630
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト		637
インフォメーション		638
	幅広いアプローチ活動だより ⁽⁸²⁾ 【会議報告】26th International Conference on Numerical Simulation of Plasmas (ICNSP2019) / 第22回 ステラレータ/ヘリオトロンワークショップ (ISHW2019) / 第19回核融合炉材料国際会議 (ICFRM-19) 【人事公募】		
本 会 記 事		643
	令和2年度「専門委員会」形式による活動提案の募集		
Vol. 95 総目次		644
編 集 後 記		

表紙の絵

重水素実験時のLHD本体室床面上の熱および熱外中性子束分布図。熱中性子束はLHD付近で高く、熱外中性子束は、LHD中心部で高く、外側に向かって減少している。これらの結果は、LHD床面に設置されたポリエチレンブロックによって高速中性子が効果的に減速されている事を示している。(Tomoyo TANAKA *et al.*, Plasma and Fusion Research, Vol. 14, 3405162 (2019) <http://www.jspf.or.jp/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複写権センター(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません(社外頒布用の複写については許諾が必要です)。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル2F Tel:(03)3475-5618 E-mail:info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。